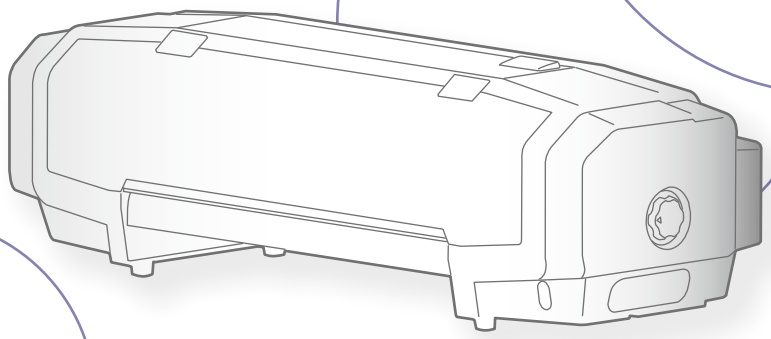
MUTOH

XPJ-C641SR-P

スタートアップガイド

開梱と組み立て



XPJC641SRPJ-Q-00

大切なお知らせ

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

受信障害について

本製品は弱い電波を出すので正しく設置・使用されていない場合には、ラジオやテレビの受信障害の原因となることがあります。
もし本製品がラジオ・テレビ受信の障害原因と思われましたら、次の方法を組み合わせて防止してください。

- 受信アンテナやフィーダーの方向を変えてみる
- 本製品の使用方向を変えてみる
- 受信機と本製品の距離を変えてみる
- 本製品と受信機とは別系統の電源ラインを使用してみる

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
VerteLith は武藤工業株式会社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。
記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

- 本書の内容の全部または一部を、無断で複写・複製することを禁止します。
- 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

安全にお使いいただくために 5

マーク表示について 5
感電・ショート・火災について 6
設置について 7
取り扱いについて 8
インクと廃液について 9
警告ラベル 10
操作ラベル 11

設置前の確認 12

設置上のご注意 12
最小設置スペース 12
電源仕様 13
環境条件 13

開梱 14

開梱準備 14
プリンターの開梱 15
スタンド（オプション）の開梱 17

組み立て 18

本体とオプションの組み立て 18
保護材の取り外し 22

目次

事前の準備 24

電源コードとイーサネットケーブルの接続 24
電源をオンにする 27
ソフトウェアのダウンロード 28

セットアップ 30

セットアップの流れ 30
VerteLith とプリンターの初期設定 31

お問い合わせ先 36

安全にお使いいただくために

マーク表示について

■指示を無視したり誤った取り扱い方で生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しています。

警　告	回避しないと死亡または重傷を招く可能性がある危険な状況の場合に使用します。
注　意	回避しないと軽症または中程度の損害を招く可能性がある危険な状況の場合、または製品の全部または一部が損傷する場合に使用します。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分して説明しています。

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。

■その他のマーク表示

Important !	とくに注意したり、お守りいただきたい内容を示しています。
Note	補足説明や参考情報を示しています。
☞	関連した内容の参照先を示しています。

Note

安全表示中の本体の各部名称については、取扱説明書の「各部の名称」をご覧ください。

感電・ショート・火災について

⚠ 警　告

<table>
<tr><td> </td><td>湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。
感電・火災のおそれがあります。</td><td> </td><td>必ず指定の電源コンセントを使用してください。
指定外の電源コンセントを使うと、感電・火災の原因となります。</td></tr>
<tr><td> </td><td>破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因になります。</td><td> </td><td>電源コンセントから直接電源を取ってください。
タコ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。</td></tr>
<tr><td> </td><td>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。</td><td> </td><td>電源は必ずアース端子付きの専用コンセントを使用し、アース線に接続してください。
アース線を接続しないと、感電・火災の原因となります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2"> </td><td rowspan="2">以下の場所には、アース線を接続しないでください。
• ガス管
引火や爆発するおそれがあります。
• 電話線用アース線および避雷針
落雷時に大量の電流が流れる可能性があります。
• 水道管および蛇口
T 配管の途中がプラスチック製になっている場合は、アースの役目を果たしません。</td><td> </td><td>アース線は、必ず以下の規格を満たすアース線に接続してください。
• 電源コンセントのアース端子
• 銅片を深さ 650 mm 以上の地中に埋めたアース線
• D 種接地工事を行っている接地端子</td></tr>
<tr><td> </td><td>インクは、火気や高温のものから遠ざけた冷暗所に保管してください。
インクは危険物第 4 類第 3 石油類（非水溶性液体）に該当します。引火すると火災の原因となります。</td></tr>
<tr><td> </td><td>通風孔などの開口部から製品内部に、金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。</td><td rowspan="3"> </td><td rowspan="3">必ず指定の電源コードを使用してください。
• 指定品以外の電源コードを使用すると、感電・火災の原因となります。指定の電源コードについては、販売店までお問い合わせください。
• 電源コードは保護接地端子を備えたものとし、確実にコンセントに接続してください。
• 電源コードは使用する国の安全規格、電源電圧、プラグ形状に適合したものを使用してください。</td></tr>
<tr><td> </td><td>毛布やテーブルクロスのような布を本製品にかけ、通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと本製品内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td> </td><td>ネジで固定してあるカバー類は、絶対に開けないでください。
感電または故障するおそれがあります。</td></tr>
<tr><td> </td><td>本製品内部に水気が入らないように注意してください。
電気回路がショートするおそれがあります。</td><td> </td><td>各種コード（ケーブル）は、本書で指示されているとおりに配線してください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td> </td><td colspan="3">異物や水などの液体が製品内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。すぐに電源ボタンをオフし、電源プラグをコンセントから抜いて、カスタマーサポートまでご連絡ください。</td></tr>
</table>

	電源コードを取り扱う場合は、以下の点に注意してください。 • **電源コードを加工しないこと。** • **電源コードの上に重いものを載せないこと。** • **電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないこと。** • **電源コードを熱器具の近くに配線しないこと。**		**電源プラグを取り扱う場合は、以下の事項に注意してください。** 取り扱いを誤ると火災の原因となるおそれがあります。 • **電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。** • **電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。**

設置について

⚠ 警　告

	本製品は、以下のような場所に設置してください。 • **水平な場所** • **他の機器の振動が伝わらない場所** • **湿気やホコリの少ない場所** • **温度・湿度の変化が小さい場所** • **直射日光が当たらない場所** • **水などがかからない場所** • **風（冷暖房器具含む）が直接当たらない場所** • **電磁波などのノイズが少ない場所**		**換気ができる場所に設置してください。** **作業場を十分換気してください。** インクの臭気により健康に悪影響をおよぼす可能性があります。 頭痛・だるさ・めまいなどを感じた場合は作業を中断し、空気の新鮮な場所にて休息してください。吐き気などが続くときは医師の診察を受けてください。
			この機器は子供がいる可能性がある場所での使用には適していません。
	本製品を梱包箱から取り出すときは、かならずビニールを外してください。 ビニールを付けたまま持ち上げると、手を滑らせて落下、破損させる恐れがあります。		

⚠ 注　意

	本製品を移動する場合は、必ず 2 人以上で作業してください。また、水平の状態を保ったまま移動してください。		**本製品を傾けたりしないでください。** 内部のインクが漏れるおそれがあります。また、正常動作が保証できません。

取り扱いについて

⚠ 警　告

⊘	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 転倒・転落により、けがをするおそれがあります。
⊘	**可動部に触れないでください。** 負傷や製品の故障の原因になります。
⊘	**本製品にインクを充填後は、インクが漏れるおそれがあるため、衝撃を与えないようにゆっくり動かしてください。**

⚠ 注　意

⊘	**プリントヘッド外周を清掃するときは、プリントヘッドのノズル面には絶対に触れないでください。** プリントヘッドが破損するおそれがあります。	⊘	**クリーニングワイパーを清掃するときは、クリーニングワイパーおよびヘッドキャップユニットには手を触れないでください。** 油脂が付着してヘッドクリーニングが正常に行えなくなるおそれがあります。
⊘	**本製品の初期動作中および印刷中は、メディア固定ハンドルを操作しないでください。** プリントヘッド部と加圧ローラー部が干渉し、故障する恐れがあります。	⊘	**ヒーターの動作中は給紙スロット、プラテンおよびメディアガイドに触れないでください。** 給紙スロット、プラテンおよびメディアガイドは高温になっており、やけどする恐れがあります。
⊘	**シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発性薬品は使用しないでください。** 塗装を傷める原因となります。	⊘	**印刷中はメディアガイドに触れないでください。** メディアガイドは高温になっており、やけどする恐れがあります。
⊘	**カッターのつまみを強く押したり、急に離したりしないでください。** カッターの下にバネがありますので、カッターが飛び出す可能性があります。	⊘	**カッターの刃先には触れないでください。** けがをする恐れがあります。
⊘	**インク充てん中に、以下の動作を行わないでください。** • **本製品の電源をオフにする** • **本製品の電源コードを抜く** • **フロントカバーやメンテナンスカバーを開ける** • **メディア固定ハンドルのロックを解除する。**	⊘	**印刷終了直後は、メディアガイドが高温になっています。** **メディアガイドが十分に冷めてから作業を行ってください。**
❗	**本製品を移動するときは、短い距離であっても廃液タンクを空にしてください。** 故障の原因となります。		

インクと廃液について

⚠ 警　告

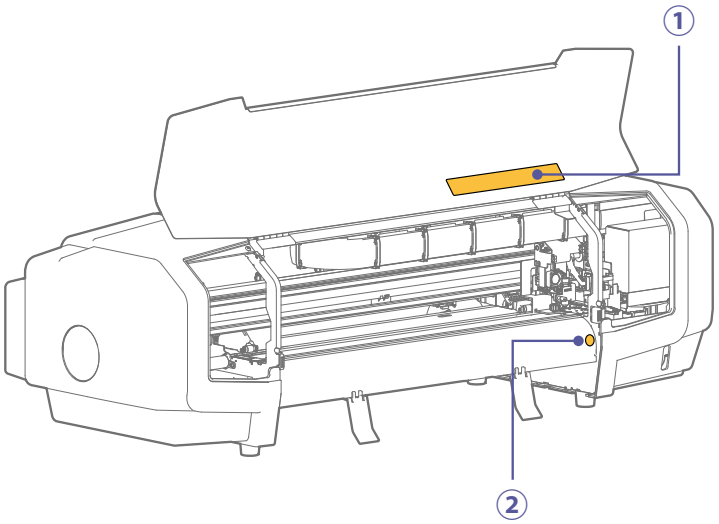
❗	インクカートリッジをはじめて使用する前に、かならず安全データシート（SDS）をお読みの上、作業を行ってください。
❗	インクカートリッジおよび廃液は、以下のような場所に保管してください。 • 子供の手の届かない場所 • 火気や高温から遠ざけ、直射日光を避けた冷暗所
❗	• インクや、本製品から出る廃液、インクなどが付着した容器や紙タオルなどを廃棄するときは、産業廃棄物処理業者、または関連法規、および地方自治体の条例に従って処理してください。

⚠ 注　意

🚫	インクカートリッジの取り扱いは以下を守ってください。 • 分解しない • 落としたり強くたたいたりしない 分解したり衝撃を与えるとインクが漏れるおそれがあります。	❗	インクは純正品を使用してください。 本製品は MUTOH 純正品のインクを使用することで性能を十分に発揮できるよう設計されています。 非純正インクをご使用になりますと、製品本体や印刷品質に悪影響がでる場合があります。この場合には保証の対象外となります。
❗	インクは使用期限内に使い切ってください。 • 消費期限の切れたインクの使用は本製品の破損を引き起こす恐れがあります。 • 使用中に消費期限が切れた場合は、インクが残っていても消費期限内のインクに交換してください。 • 使用期限切れのインクは産業廃棄物として処理し、空になったインクパックはビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。		
🚫	インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり、皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。 そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こす恐れがあります。 万一異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。		

警告ラベル

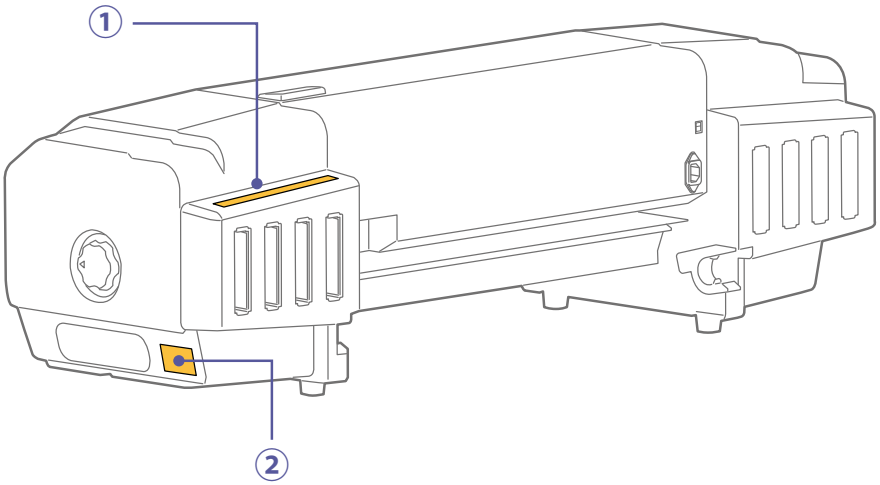
本製品の危険箇所には、警告ラベルを貼っています。ラベルの内容を理解し、必ずお守りください。
ラベルが剥がれたり汚れたりした場合は、交換のため販売店にご連絡ください。

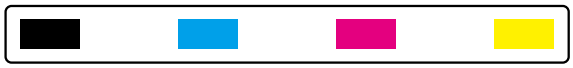
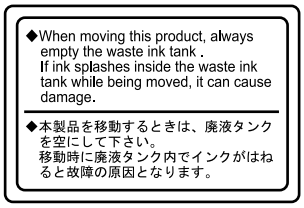


	ラベル種類	名称 / 意味
①		**カッター注意ラベル** • カッター刃でけがをする可能性がありますので、指を入れないでください。
②		**手挿入注意ラベル** • キャリッジと接触してけがをする恐れがありますので、手を入れないでください。

操作ラベル

本製品の操作で注意が必要な箇所には、操作説明ラベルを貼っています。ラベルの内容は次のとおりです。



	ラベル種類	名称 / 意味
①		**インク色表示ラベル** • ラベルに対応するインクカートリッジをセットしてください。
②		**移動時取扱説明ラベル**

設置前の確認

設置上のご注意

本製品は、以下のような場所に設置してください。

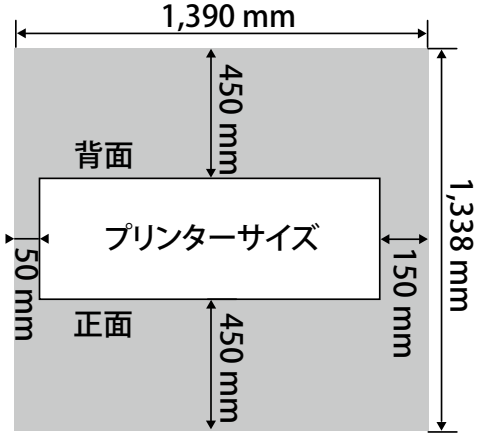
- 水平な場所
- 他の機器の振動が伝わらない場所
- 湿気やホコリの少ない場所
- 温度・湿度の変化が小さい場所
- 直射日光が当たらない場所
- 水などがかからない場所
- 風（冷暖房器具含む）が直接当たらない場所
- 電磁波などのノイズが少ない場所

注意

- この機器は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
- 作業場所は換気してください。
  インクの臭気により健康に悪影響をおよぼす可能性があります。頭痛・だるさ・めまいなどを感じた場合は作業を中断し、空気の新鮮な場所にて休息してください。吐き気などが続くときは医師の診察を受けてください。

最小設置スペース

本製品を設置するときは、以下のスペースを確保してください。



プリンターサイズ	
幅 x 奥行：	1,190 mm x 438 mm
高さ(カバーオープン時)：	573 mm
スタンド取り付け時	1,373 mm

電源仕様

本製品は、以下の電源仕様を満たした場所に設置してください。

- 電圧：
  AC 100V ～ 120V ± 10%
  AC 200V ～ 240V ± 10%
- 周波数：
  50/60 Hz ± 1Hz
- 容量：
  6.5A 以上

環境条件

本製品は、以下の環境条件を満たした場所に設置してください。

- 動作環境：
  温度 : 20 ℃～ 32 ℃
  湿度 : 40% ～ 60%、結露なきこと

- 作画精度保証範囲：
  温度 : 22 ℃～ 30 ℃
  湿度 : 40% ～ 60%、結露なきこと

- 保存環境：
  インク未充てん保存 : 6 ヶ月以内
  温度 : -20 ℃～ 60 ℃
  湿度 : 20% ～ 80%（結露なきこと）
  インク充てん保存 : 1 週間以内 *
  *32 ℃以上の場合、4 日間以内
  温度 : -10 ℃～ 40 ℃
  湿度 : 20% ～ 80%、結露なきこと

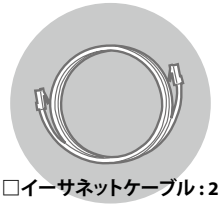
開梱

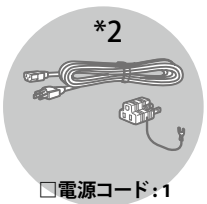
開梱準備

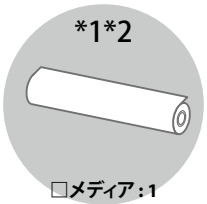
開梱を行う前に、以下のことを確認してください。

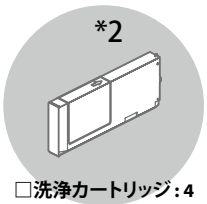
- 本製品の開梱、組み立て、設置作業は、かならず 2 人以上で行ってください。
- 本製品の設置と初期設定には、同梱品以外に次のものが必要です。

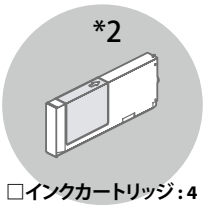
□コンピューター：1


□イーサネットケーブル：2


*2
□電源コード：1


*1*2
□メディア：1

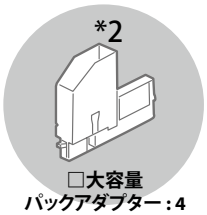

*2
□洗浄カートリッジ：4


*2
□インクカートリッジ：4

または・・・

*2
□1,000 ml
インクパック：4

*2
□1,000 ml
洗浄液パック：4


*2
□大容量
パックアダプター：4

*1 メディアの使用可能サイズは以下の通りです。

- 2 インチまたは 3 インチ紙管
- 外径Φ 150 mm 以下
- 用紙幅 198 mm ～ 630 mm
- 重量 9 kg 以下

*2 オプションまたはサプライ品です。

警告

かならず指定の電源コードを使用してください。
指定品以外の電源コードを使用すると、感電・火災の原因となります。

Important!

コンピューターは、以下の条件を満たすものをご使用ください。

- OS：Windows 11、Windows 10
- CPU：Intel (R) Core (TM) i5 以上
- メモリ：16GB 以上
- ネットワーク：イーサネットネットワークポート

Note

- 当社が提供するソフトウェアの各 OS に対するサポート期間は、マイクロソフトの各 OS のサポート期間に準拠します。
- RIP ソフトウェアの使用条件もご確認ください。

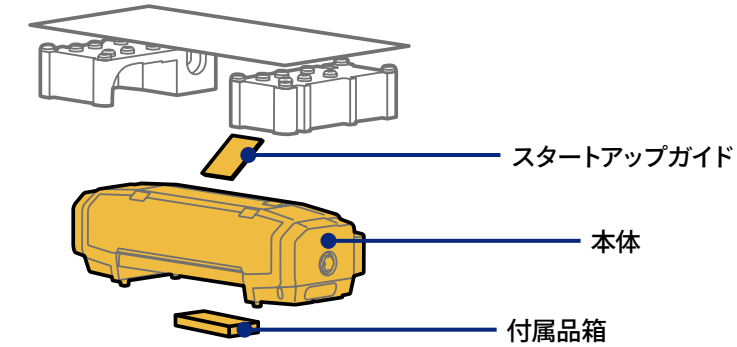
プリンターの開梱

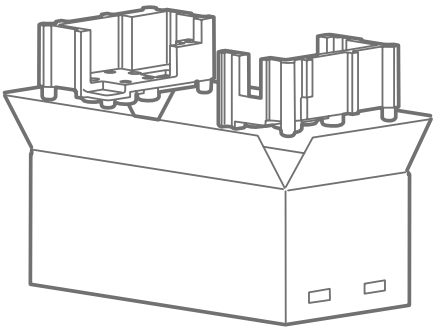
注意

- プリンターを開梱または移動する場合は、必ず 2 人以上で作業してください。
- プリンターはビニールシートで包まれています。梱包箱から取り出すときは、必ずプリンター本体を持ち上げてください。ビニールシートを付けたまま持ち上げると、手を滑らせて落下、破損させる恐れがあります。
- プリンターは水平の状態を保ったまま移動してください。

本製品の開梱を行います。

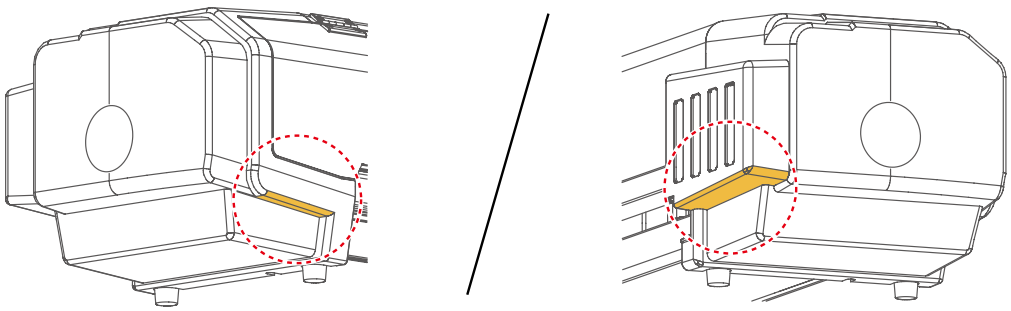
1 梱包箱を開き、各部品を取り出します。



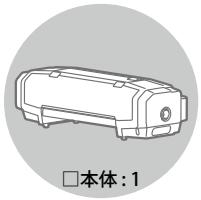


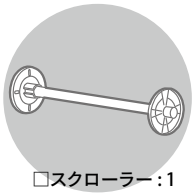
Note

本製品を移動する場合は、製品の以下の部分を持ってください。



2 同梱品がすべてそろっているか、確認します。


□本体 : 1

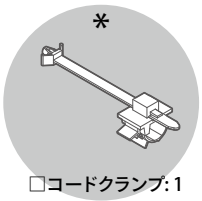

□スクローラー : 1

□ダウンロード案内シート : 日/英

□スタートアップガイド : 日/英 各1（本書）

*
□クリーンスティック : 10

*
□結束バンド : 1


*
□コードクランプ : 1

*
□メディアガイド : 2

*
□ペーパータオル : 5

*
□カッターホルダー（輪郭カットカッター用）

*
□カッター刃（輪郭カットカッター用）

Important !

- 上のイラストで「*」印がついているものは付属品箱に入っています。
- 「カッター刃」は、カッターホルダーにセットされています。

スタンド（オプション）の開梱

1 梱包箱を開き、各部品を取り出します。

2 同梱品がすべてそろっているか、確認します。

□スタンド上側：1

□スタンド下側：1

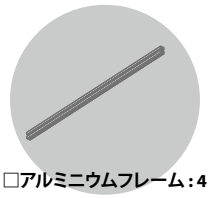
□スタンド中側：1

□六角穴付きボルト：4

□六角レンチ：1

□蝶ボルト：2

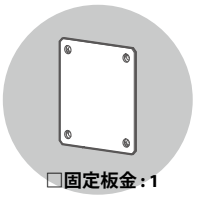
※補強部材つきのスタンドの場合は、下記も含まれます。


□アルミニウムフレーム：4

□ブラケット：4

□六角穴付きネジ（M5×10）：8

□六角穴付きネジ（M5×40）：4


□固定板金：1

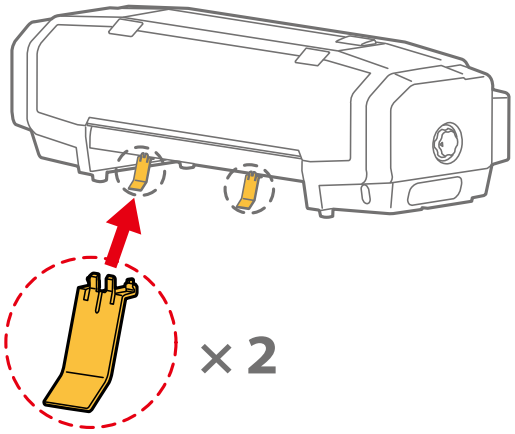
組み立て

本体とオプションの組み立て

1. メディアガイドと結束バンドの取り付け

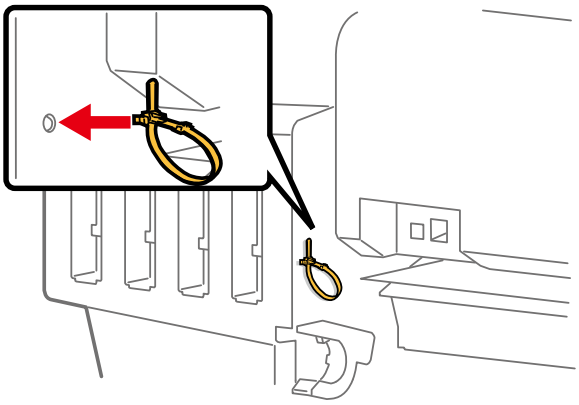
以下の手順に従って、メディアガイドと結束バンドを取り付けます。

1 メディアガイドを取り付けます。

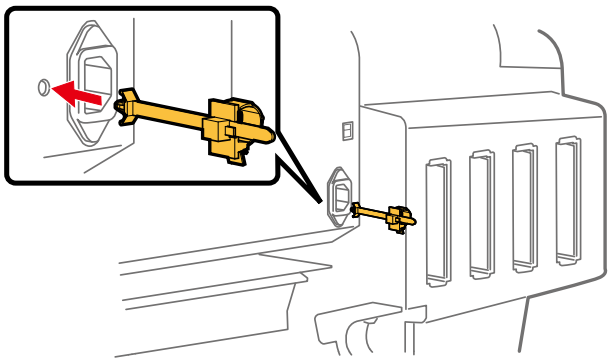


2 プリンター背面の図の位置に付属の結束バンドを取りつけます。

> **Note**
> - 結束バンドは、ケーブル類がメディアに干渉しないように固定するために使用します。
> - 結束バンドの穴付近にある突起部分を押さえると、結束を緩めたり外したりできます。



3 プリンター背面の図の位置に付属のコードクランプを取りつけます。



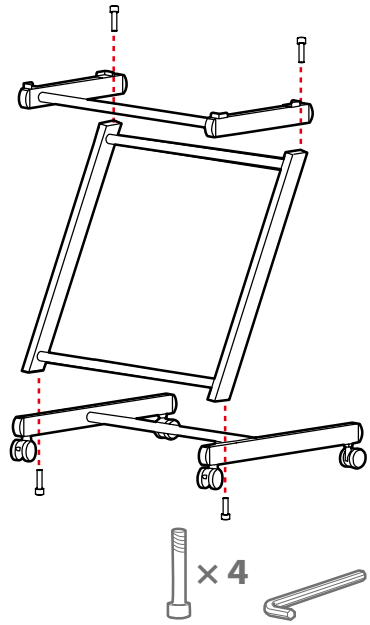
2. スタンド（オプション）の組み立て

注意

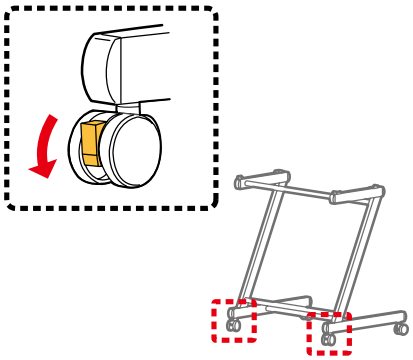
スタンドへ本体を取り付けるときは、必ず 2 人以上で作業してください。

以下の手順に従って、スタンドを組み立てます。

1 スタンドを組み立てます。



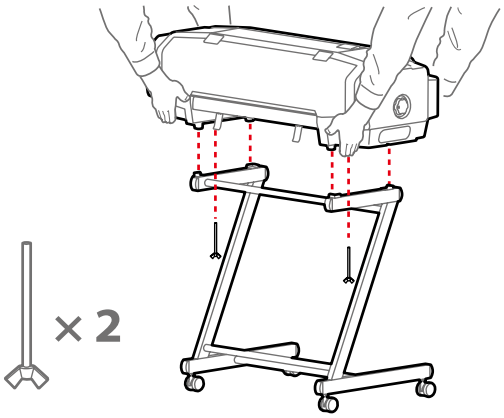
2 キャスターをロックします。



3
- ゴム脚をスタンドに合わせて載せます。
- 蝶ネジ 2 本で固定します。

Note

補強部材があるスタンドの場合は、次の手順に進みます。

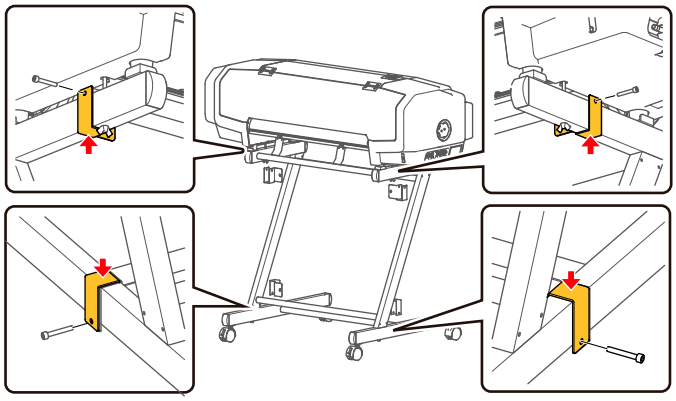


補強部材つきスタンドの場合

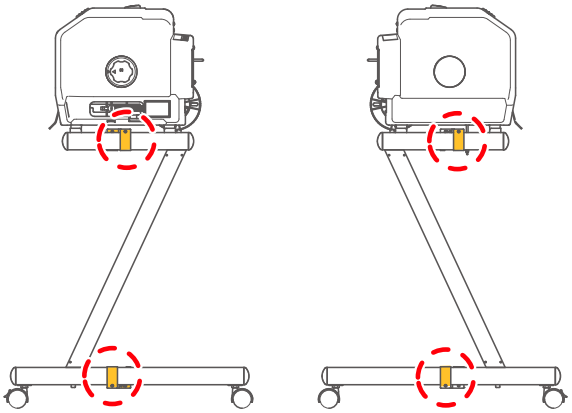
続けて以下の手順で組み立てます。

1 ブラケットをスタンドフレームに仮止めします。

- ネジ（M5x40）× 4



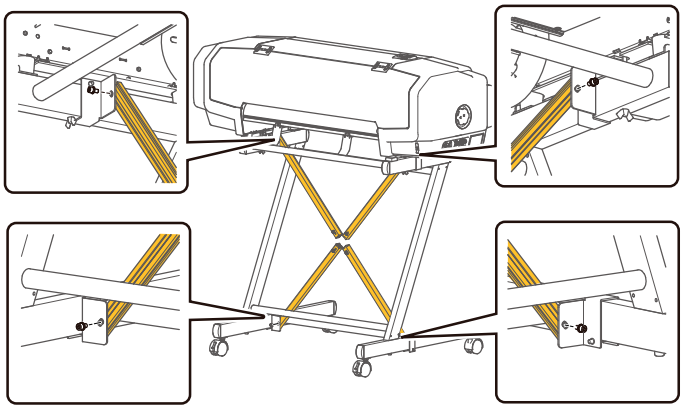
2 イラストの位置になるように、仮止めしたブラケットをずらします。



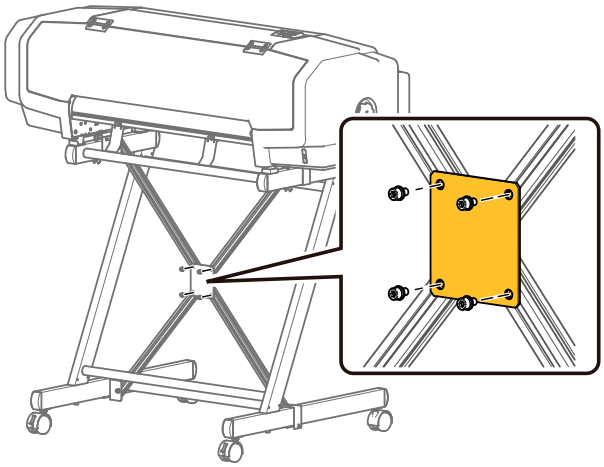
プリンター右側　　プリンター左側

3 アルミフレームをブラケットに仮止めします。

- ネジ（M5x10）× 4



4 ４本のアルミフレームの中心に、固定板金を取り付けます。



- ネジ（M5x10）× 4

> **Note**
> 固定板金は、面取りが大きい方を上側にして取り付けてください。

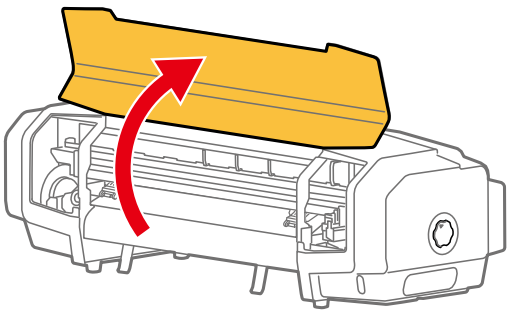
5 仮止めしたすべてのネジを締めます。

保護材の取り外し

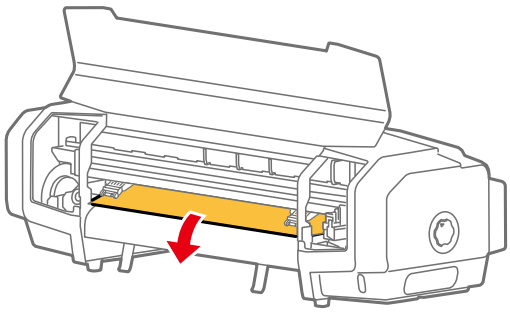
以下の手順に従って、プリンターの保護材を取り外します。

1 本製品の外側に貼られている保護材やテープをすべてはがします。

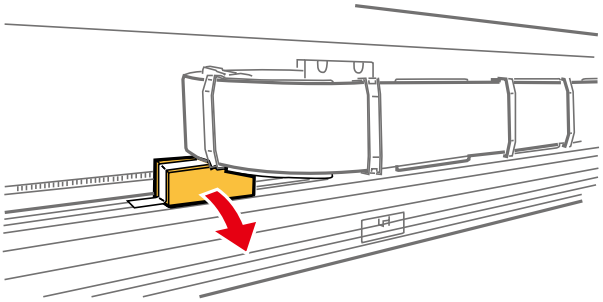
2 フロントカバーを開きます。



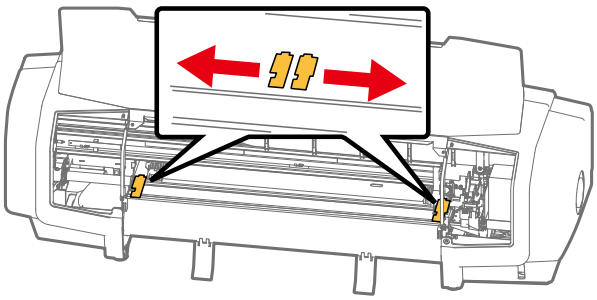
3 ローラー保護シートを取り外します。



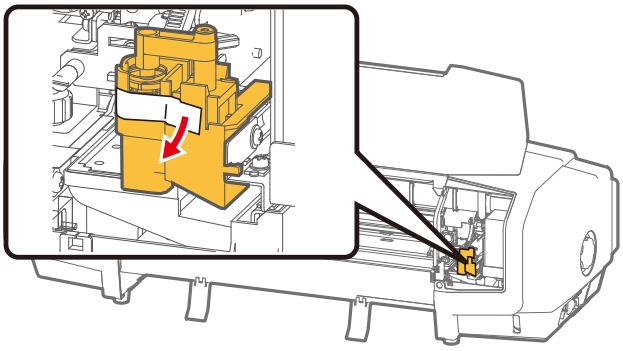
4 テープをはがし、スチールベア保護材を取り外します。



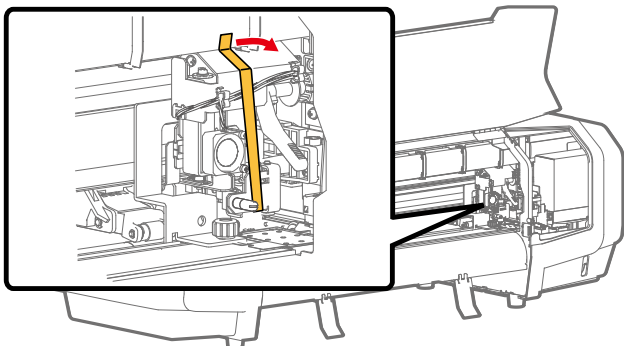
5 テープをはがし、メディア押さえプレートを左右の端に移動します。



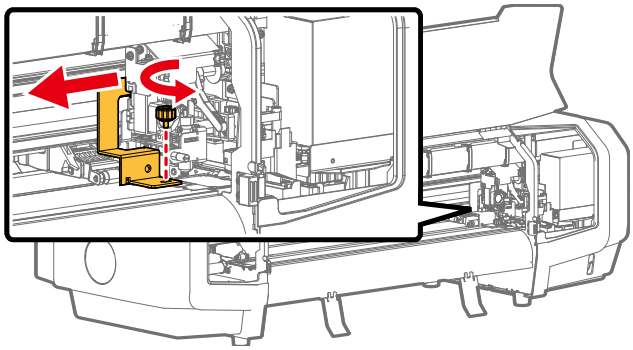
6 メディア裁断カッターを固定しているテープをはがします。



7 輪郭カットカッターを固定しているテープをはがします。



8
- ネジを取り外し、ヘッド固定板を取り外します。
- フロントカバーを閉じます。



Important!

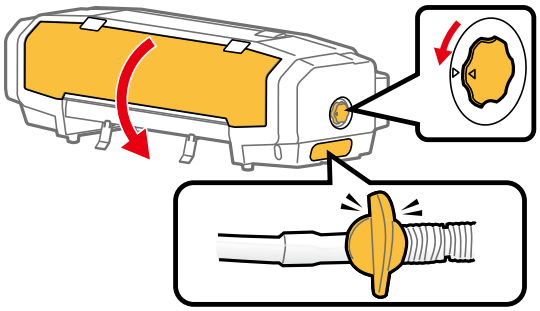
下記の部品は、輸送するときに再利用しますので保管しておいてください。
- ローラー保護シート、スチールベア保護材、ヘッド固定板とネジ

事前の準備

電源コードとイーサネットケーブルの接続

1. ケーブルを接続する前に…

1 • メディア固定ハンドルを回してロックします。
• 廃液バルブのつまみが右図の位置になっているかを確認します。

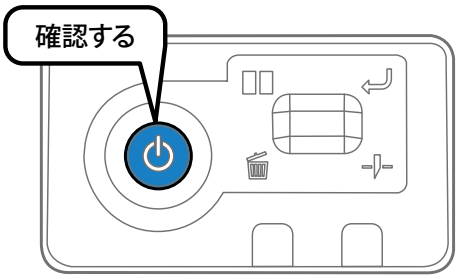


2. 電源コードの接続

1 電源ボタンがオフになっていることを確認します。

Note

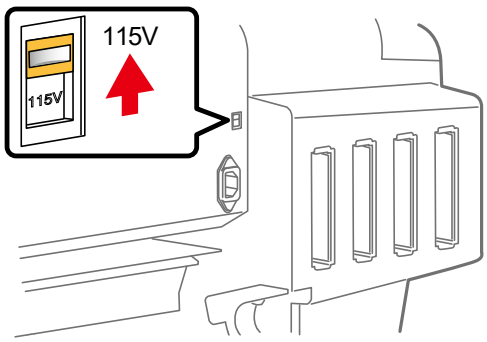
電源ボタンが奥に押し込まれているときは、オンになっています。もう一度キーを押して、オフにしてください。



2 電圧切替スイッチを、使用する地域の電圧に合わせます。

Note

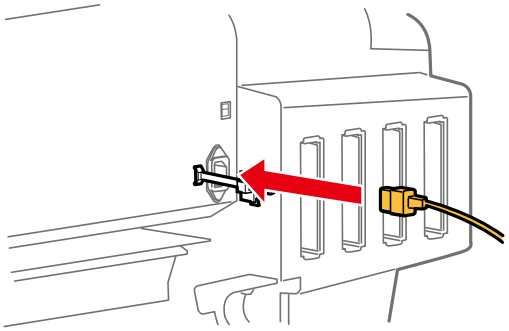
電圧スイッチ
• 115V：AC100V ～ 120V の地域
• 230V：AC200V ～ 240V の地域



Note

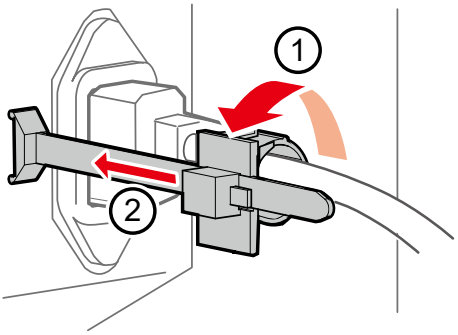
• 電圧切り替えスイッチは、出荷時は 230V に設定されています。
• 電圧切り替えスイッチが地域の電圧と合っていないと、エラーが発生します。エラーについては取扱説明書の「困ったときには」をご覧ください。

3 電源コードをプリンターに接続します。



4 電源コードをコードクランプに固定します。

1. クランプに電源コードを通して、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
2. クランプをインレット方向にスライドさせてください。

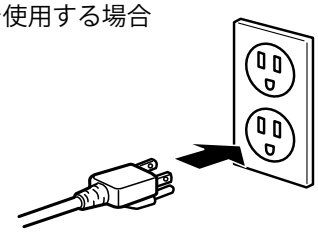


5 電源コードのプラグをコンセントに正しく差し込みます。

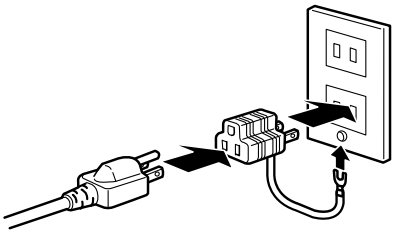
警告

- 電源タップを使用しないでください。
- ３芯２芯変換コネクタプラグを使用する場合は、必ずアース線を接続してください。

3芯プラグを使用する場合

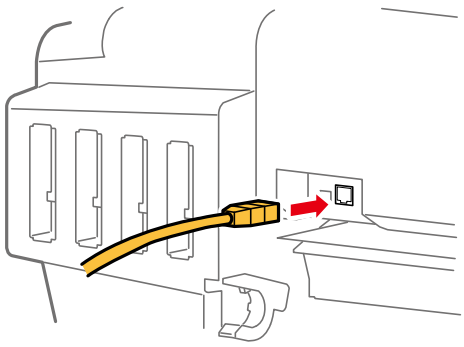


3芯2芯変換コネクタプラグを使用する場合

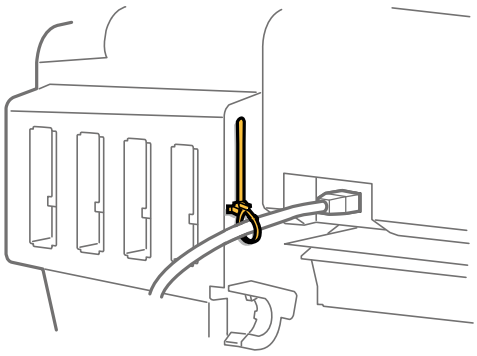


3. イーサネットケーブルの接続

1 イーサネットケーブルを本製品に接続します。



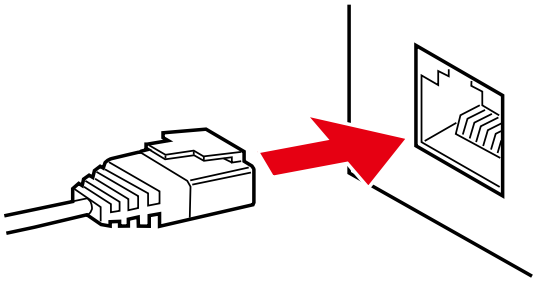
2 イーサネットケーブルを結束バンドで固定します。



3 イーサネットケーブルを、ハブやルーターなどのネットワーク接続機器の LAN ポートに接続します。

Important!

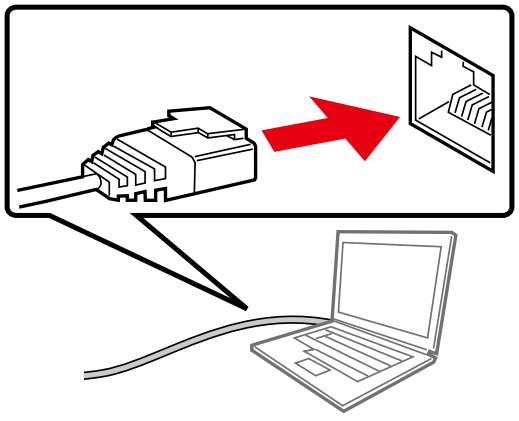
本製品はインターネットに接続可能な LAN 環境で使用してください。



4 もう一本のイーサネットケーブルを使って、ネットワーク接続機器とコンピューターを接続します。

Important!

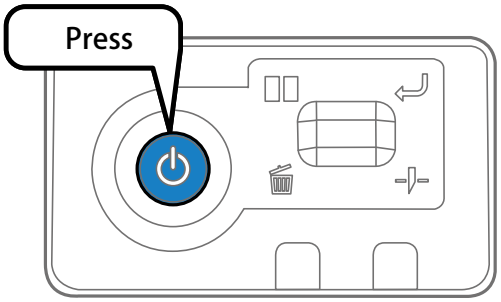
本製品は接続先のコンピューターと同じサブネットになるようにしてください。



電源をオンにする

1 **本製品の電源ボタンを押します。**

- 青色のランプが点灯します。
- 本製品が初期動作を開始します。



Important!

電源をオンにする前にご確認ください。
• メディア固定ハンドルはロックされていますか?
• フロントカバーは閉じていますか?。

2 **コンピューターの電源をオンにします。**

ソフトウェアのダウンロード

プリンターと接続するコンピューターに以下のソフトウェアをインストールします。
各種ソフトウェアやマニュアルは MUTOH Club からダウンロードすることができます。

統合インストーラー	MUTOH Status Monitor (MSM)	本製品のステータス情報を確認したり、各種設定を変更することができます。テスト作画を行うこともできます。
	マニュアル （プリンターとソフトウェア）	以下のマニュアルが含まれています。 • XPJ-C641 取扱説明書「使い方とメンテナンス方法」 • XPJ-C641 スタートアップガイド（本書） • MUTOH Status Monitor 取扱説明書 • VerteLith　ユーザーマニュアル
VerteLith		MUTOH プリンタの性能を最大限に引き出し、ユーザーのワークフローを効率化する純正 RIP ソフトウェアです。（ライセンス購入必要）

必ず、印刷を行う前に MUTOH Status Monitor (MSM) をインストールしてください。インストール後は、MSM の取扱説明書に従って、初期設定とプリンター登録を行ってください。

☞ MUTOH Status Monitor 取扱説明書「初期設定」

Important !

MSM は、かならず MUTOH Club からダウンロードされたものをご使用ください。

1 MUTOH Club にアクセスします（https://mutoh-club.com/ ）。

2 [ログイン] をクリックします。

3 次の画面で [新規登録] をクリックし、画面に沿って登録します。
ユーザー登録が終わると、ダウンロードメニューが表示されます。

Important!

登録中に表示されるアクティベーションコードはプリンターの初回起動時に必要になります。
（登録したメールアドレスへも送信されます）

4 本製品に対応した圧縮ファイルをダウンロードします。

Note

VerteLith のダウンロードおよびインストール方法については、同梱の「VerteLith インストールガイド」を参照してください。

セットアップ

セットアップの流れ

1

- ダウンロードした統合インストーラーの zip ファイルを任意の場所に解凍します。
- 解凍したフォルダを開き、setup.exe をダブルクリックします。

2

統合インストーラーが起動し、セットアップウィザードを開始します。

- 画面の指示に従ってプリンターのセットアップを行ってください。フローは以下のとおりです。

プリンターと MSM の初期設定
↓
クリーニングワイパーの取り付け
↓
インクの初期充てん
↓
メディアの取り付け
↓
ノズルチェックとクリーニング
↓
画質調整
↓
メディア送り補正
↓
刃先突出し量の調整
↓
カッターホルダーをプリンターにセット
↓
カット設定（カットテスト）
↓
輪郭カット位置調整
↓
セットアップ完了!

VerteLith とプリンターの初期設定

VerteLith を使って出力する前に、プリンターやカッター、各種印刷条件を設定する必要があります。

1 VerteLith を起動し、［プリンターの追加］をクリックします。

2 MUTOH Club のアクセス設定を行います。
ユーザー ID（メールアドレス）とパスワードを入力し、［次へ］をクリックします。

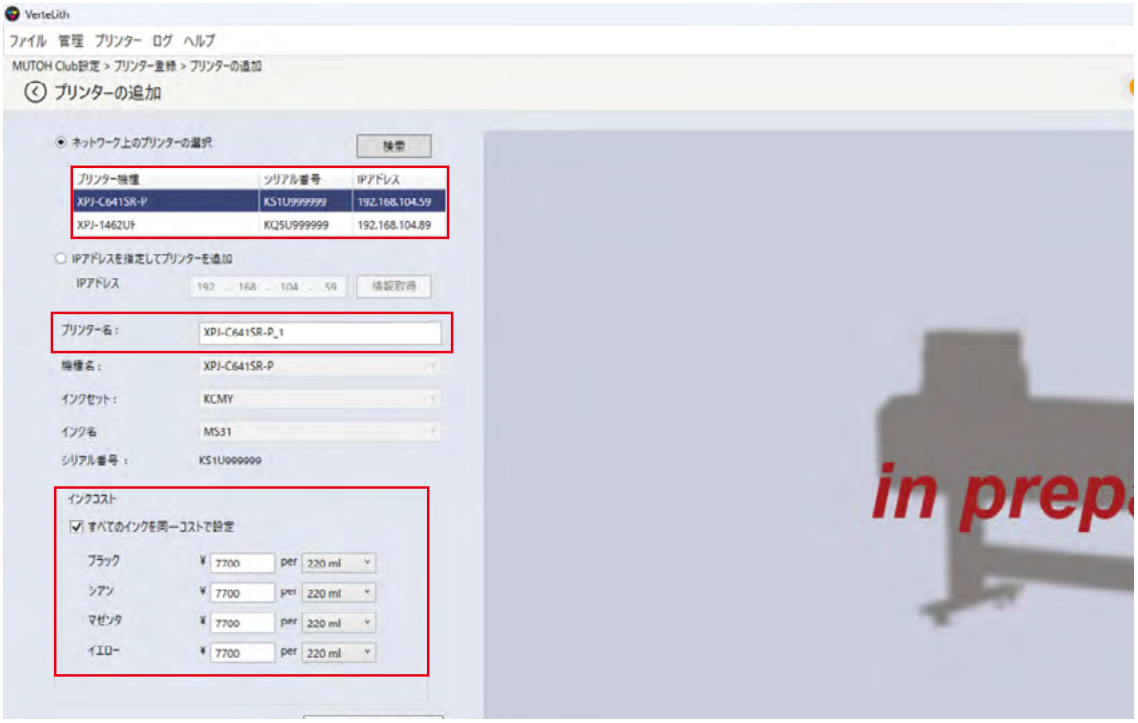
3 VerteLith のシリアル番号と認証コードを入力し、［次へ］をクリックします。

4 「ネットワーク上のプリンターの選択」を選択して、［検索］をクリックします。

Important!

- プリンターがネットワークに接続されていることを確認してください。
- プリンターが電源オンになっていることを確認してください。
- PC とプリンターが別のネットワークで接続されている場合は、「IP アドレスを指定してプリンターを追加」を選択して、プリンターの IP アドレスを入力し、［情報取得］をクリックしてください。

5 追加するプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

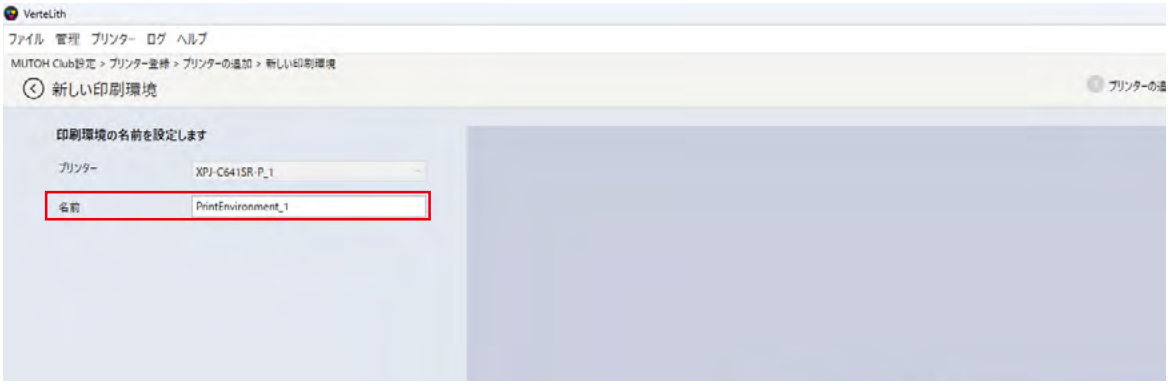


Important!

- プリンター名を変更することができます。
- インクカートリッジの単価を設定すると、インクコストを計算することができます。

どちらも後で設定することができます。

6 印刷環境の名前を設定し、［次へ］をクリックします。



7 ホットフォルダーの場所を設定します。変更する場合は［参照］をクリックして指定します。

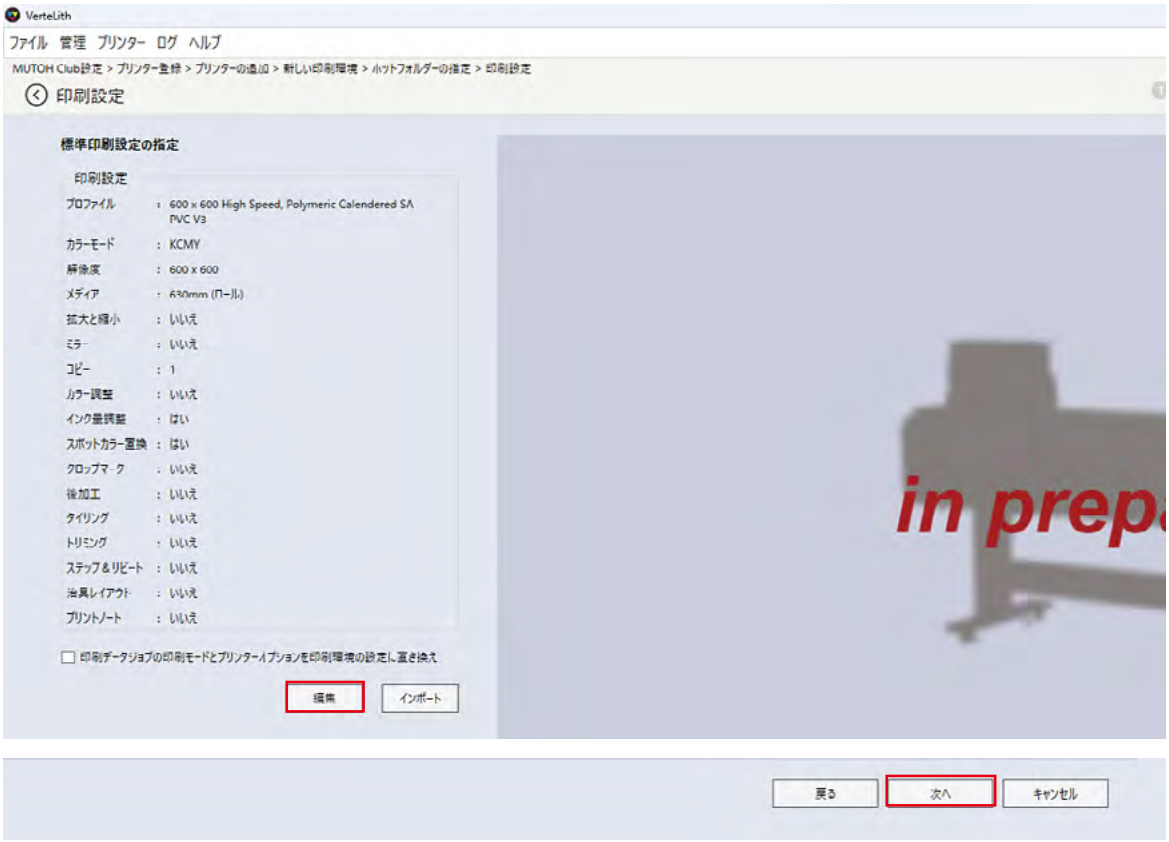
Important!

ホットフォルダーは、ジョブが自動処理されるフォルダーです。ホットフォルダーには次の 2 つのサブフォルダーがあります。

- Hold：本フォルダーにジョブをコピーまたはドラッグすると、VerteLith にジョブが追加されます。
- Print：本フォルダーにジョブをコピーまたはドラッグすると、印刷環境の印刷設定に従って自動でジョブを印刷します。

8 印刷環境の標準印刷設定を指定し、［次へ］をクリックします。

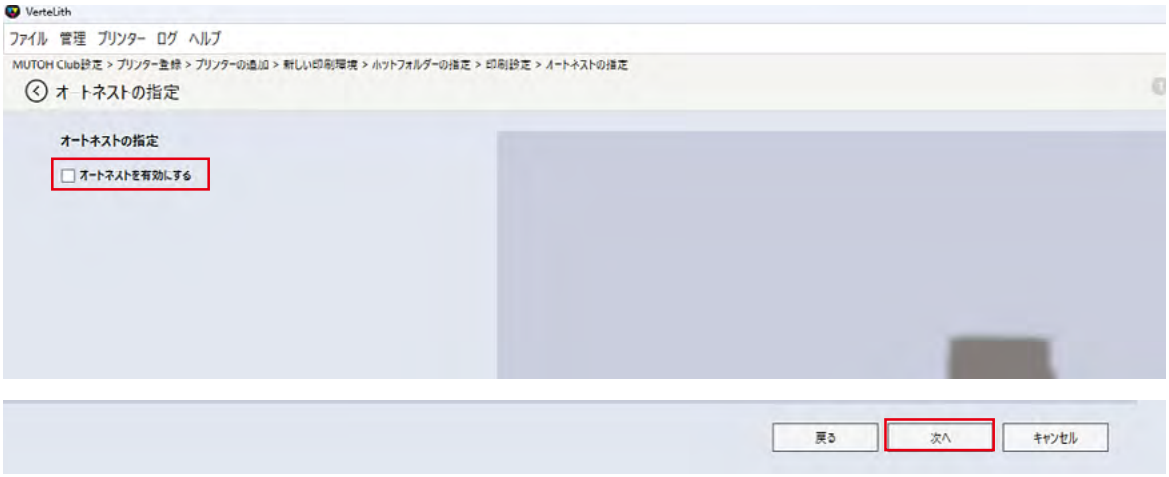
- 印刷設定を編集する場合は、［編集］をクリックします。



Important!

ここで設定した内容が、追加したジョブの初期設定になります。

9 必要に応じて、「オートネストを有効にする」にチェックして、［次へ］をクリックします。



Important!

印刷環境にジョブを追加すると、指定された条件でジョブが自動的にネストされます。

10 ［保存］をクリックします。

11 プリントとカッティングに必要な設定が保存されました。

お問い合わせ先

本製品でお困りのことがございましたら、MUTOH カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MUTOH カスタマーサポート
TEL : 0120-174911
FAX : 0120-184711
E-mail : gsup@mutoh.co.jp

営業日：月～金曜日（土、日、祝祭日、弊社指定休日を除く）
受付時間：午前 9:00 ～ 12:00、午後 1:00 ～ 5:00

MUTOH